

第5回臨時会会議録

教 育 長) 開会宣言

教 育 長) 会議成立の宣言

教 育 長) 会議録署名委員の指名（河盛委員）

教 育 長) ここでお諮りいたします。

第6号議案「市立幼稚園について」は、その内容について、市議会の所管事務調査において説明を行う予定であり、また、市の内部で検討している「意思形成過程」に当たりますので、非公開で審議するのが適当と考えますが、御異議はございませんか。

〈異議なしの声〉

御異議なしと認め、そのように決定いたします。

あわせて、審議の順番ですが、傍聴者は退席することになりますので、本臨時会の後半に審議を行いたいと思いますが、御異議ございませんか。

〈異議なしの声〉

御異議なしと認め、そのように決定いたします。

教 育 長) それでは、審議に入ります。

はじめに、日程第1、第7号議案「令和8年度芦屋市要支援児童等教育支援委員会委員の委嘱又は任命について」を議題とします。

提案説明を求めます。

保健安全・特別支援教育課長) 〈議案資料に基づき概略説明〉

教 育 長) 説明が終わりました。質疑はございませんか。

私からの確認になりますが、6 ページの資料 1 で、教育委員会から諮問をして答申をいただく形ですが、就学先の決定について、例えば、県立の特別支援学校に行きたいという保護者さんなどのニーズをつかんだ上で、委員会で審議されるということですか。それとも、保護者さんのお声はともかく、子どもの様子だけで判断するのか、あるいは主治医さんの意見を聞くのか。この辺りはどんな感じですか。

保健安全・特別支援教育課長)

子どもの就学先の決定につきましては、当然ながら保護者の要望は事前に聞いた上で、その下にある専門部に所属する、主に教員、9 名の教職員が手分けして、子どもたちを見に行きます。基本的に、芦屋のスタンスとしては、親が特別支援学校を要望したとしても、基本的にその学校で受け入れられるか否かを基本として考えますので、専門部の見解として、基本的に親が特別支援学校としても、特別支援学級を専門部の報告として上げますし、それを受けて、教育支援委員会でも答申としては特別支援学級、または、当然ながら普通学級の通級もあり得ます。

これまで私の経験上、教育支援委員会において、特別支援学校と答申したことはありませんが、最終的には保護者との合意形成するのが一番なので、最終的に去年は 1 名、特別支援学校を選択した子どもさんがいらっしゃいます。

教 育 長)

他府県や他市町の状況もみると、当市では小学校 1 年生段階で地域の特別支援学級に進まれる世帯はほぼ全員です。他市は地域の支援学級よりも校区の県立の特別支援学校に行かれるケースや、あるいは市立で特別支援学校をお持ちのケース

で、市立の特別支援学校に行かれるケースが多いようですが。
芦屋は市立がないからかもしれませんが、地域の特別支援学級
にまず入学していただくことが、100%に近いように聞いて
います。

河 盛 委 員) 私、実は8年間、この実務をやってしまして、おっしゃる
とおり、大体は特別支援学級、もしくは普通学級、特に小学校
はほとんど勧められるのですが、医療的支援がちょっと大きい
方の場合は、特別支援学校に進まれる場合もあります。

どちらかというと、中学校は保護者が最終的に特別支援学
校を選ばれる方が、小学校に比べると多いです。ここの諮問が、
特別支援学級であっても、支援学校を選ばれるケースが割と多
い。

教 育 長) 中学校も。

河 盛 委 員) はい。

教 育 長) 他に質疑はございませんか。

無いようですので、これをもって質疑を打ち切ります。

これより採決いたします。

本案は、原案どおりと決することに御異議ございませんか。

〈異議なしの声〉

御異議なしと認めます。

よって本案は原案のとおり決しました。

〈第7号議案採決。結果、可決（出席委員全員賛成）〉

教 育 長) ただいまから非公開で審議いたします。

〈非公開審議〉

教 育 長) 続いて、日程第1、第6号議案「市立幼稚園について」を

議題とします。

提案説明を求めます。

管 理 課 長) 〈議案資料に基づき概略説明〉

教 育 長) 説明が終わりました。質疑はございませんか。

河 盛 委 員) 本当は先ほど聞いたほうがよかったのですが、思いつかなかったのです。

新しい順で行くと、伊勢幼稚園、精道幼稚園、それから浜風幼稚園が廃園になってますが、そのときに4歳児の募集はどうされていたのですか。

学校教育改革推進室長) 当時の4歳児の募集は、先に統廃合の計画といいますか、あり方で、幼保でどういうふうにしていくかをお示しした後で、その秋に、募集前に設置管理条例の改正をさせていただいて、園児募集としては、当時だったら10月だったと思いますが、議会での承認が得られれば、こうなりますと伝えた上で、通常の募集をさせていただきます。いついつに閉めますとお知らせする中でやらせていただきます。

河 盛 委 員) 私の記憶では、伊勢幼稚園は、結構、4歳児がいたような気がしたのですが。

学校教育改革推進室長) 園児数ですか。

河 盛 委 員) 4歳児がいたような。私も最後まで園医をしていたので、健診に行って、とても少ないというイメージがなかったのです。

学校教育改革推進室長) ここまでの人数で、少なかった状態ではありません。10年ほど前ですと、浜風幼稚園を最初に閉園するときは、結局、単学級が続いてしまう状態をもって、複数の学級数で運営することが望ましいという考え方の下で、単学級で、それも先にわ

たって、なかなか増える見込みがあまりないだろうというところで、浜風を最初に閉園させていただいた。

伊勢もあり方を考える際には、かなり減ってきている状態ではあったのですが、今の一桁であるとか、そういう状態ではなかったと思います。10人後半か20人はいました。

教 育 部 長) こちらの資料で、「廃園」と書かれている前の年の人数になります。

学校教育改革推進室長) 閉まりますとなると、どうしても入ってこられる方が少なくなります。それよりも前は、かろうじて1クラスが2クラスになるかみたいな数字で十数人です。

河 盛 委 員) 4歳児と5歳児があまり偏りない人数となっていたということでしょうか。

学校教育改革推進室長) 当時のあり方の際には、5歳の終わりまで保育をさせていただき園もあります。

河 盛 委 員) 5歳まで、分かりました。

教 育 部 長) 精道と伊勢は新設された認定こども園に移ってもらいました。

河 盛 委 員) 浜風は最後に行った。

教 育 部 長) そうですね。浜風は最後に行ったのですが、精道は精道こども園で、伊勢は西藏こども園に、基本的には統合しますと、他の施設へ行かれた方もいらっしゃると思いますが。

河 盛 委 員) 自ら選択をされたということでしょうか。

教 育 部 長) そういう考え方だったと思います。

学校教育担当部長) 朝日ヶ丘幼稚園も5歳までいました。

学校教育改革推進室長) そうですね。朝日は、最後は5歳児単学校で閉園させてい

ただいています。

河 盛 委 員) 分かりました。

教 育 部 長) 廃園の手前の人数が、4歳児がゼロになっているところが、最後、5歳児だけ残ったところで、4歳5歳の両方入っているところは、4歳児が他の施設へ統合したパターンになっています。

芳 村 委 員) 閉園までのスケジュールで、令和8年度7月から8月、保護者・地域等への説明会を開催する予定とのことですが、この説明会はどの程度までのことを全体にお話しされるのか。今、聞いている全てのことをお話しされるのか、段階を踏んで話を進めていくのか、どちらなのでしょう。

管 理 課 長) 今、見ていただいている資料、また、いただいた御意見で編集したもので、所管事務調査に、つまり市議会に提出します。そこで、市民の皆様にはオープンになっている状況です。基本的には、そのときに作成した資料を基に御説明をすると考えてございます。

芳 村 委 員) 分かりました。ありがとうございます。

教 育 長) 所管事務調査でオープンですね。

森 川 委 員) 閉園した後の使い道のことは、どうお考えでしょうか。

管 理 課 長) 今後の使い道は、まだ未定です。西山幼稚園でしたら、コムスクさんが使っていらっしゃったりもあります。現状もお伝えした上で、検討するようにはさせていただきたいと思います。

教 育 部 長) 市長部局との協議になっていきますので。

森 川 委 員) その辺も含めて、ある程度、見通しを立てたほうが、市民の方への理解は得られやすいのかなと思います。

教 育 長) その地域ですね、周りの。

森 川 委 員) そう、地域の方などですね。

教 育 部 長) そうしましたら、地域でその場所を使っていたり
している状況ですとか、説明会でも、多分、そういう御要望も
出ると思いますので、そういったことも踏まえて。

森 川 委 員) また、検討いただくということですね。分かりました、あ
りがとうございます。

教 育 長) 他に質疑はございませんか。

無いようですので、これをもって質疑を打ち切ります。

これより採決いたします。

本案は、原案の内容を、皆さまにご意見いただきました内容
に修正することで御異議ございませんか。

〈異議なしの声〉

御異議なしと認めます。

よって本案は原案に修正を加えることで決しました。

〈第6号議案採決。結果、可決（出席委員全員賛成）〉

教 育 長) 非公開での審議は終了いたしましたので、これより公開い
たします。

〈非公開審議 終了〉

教 育 長) 閉会宣言